

IT21 の会（平成 19 年 2 月）第 107 回議事録

日 時：平成 19 年 2 月 2 日（金） 18 時 30 分～20 時 40 分

場 所：日本技術士会 葺手第二ビル 5 階 C・D 会議室

出席者：19 名

配布資料

- ・0702-1 IT21 の会 2007 年 2 月例会案内第 3 版（中嶋幸宏氏）
- ・0702-2 ゼネコンで身につけた PM（増子邦宏氏）
- ・0702-3 2006 年度「会計システム専門監査人」資格認定講座のご案内（最終版）（黒澤兵夫氏）
- ・0702-4 臨時開設！コミュニケーション部門！（青年技術士交流実行委員会 修習技術者企画例会）（川畑真一氏）
- ・0702-5 IT21 の会 10 周年記念シンポジウム（小西洋三氏）

議 事

1. 議事及び資料確認

中嶋幸宏氏

2. ゼネコンで身につけた PM

増子邦宏氏

(1) プロジェクトマネジメント（PM）とは

- ・PM とは、はじめとおわりがあること。また、非日常的なことである。PM の反対語は何か。海外ではオペレーションと言っているようであり、我々の知っている言葉では、ルーティンワークのことである。
- ・ゼネコンでは必ず施工計画を立て、着工前に現場、本支店で何段構えにもチェックを受ける。

(2) 各種 PM, 及び, PM の中核

- ・世界的に言われている PM, 米国の PMBOK の内容, あるいは, 日本のゼネコンが言う, PM, というより, コンストラクションマネジメント。または, コントラクターマネジメント。また, 厚生労働省の労働安全衛生マネジメントシステムでの考え。さらに, 技術士の総合技術監理。経済性, 人的資源, 情報, 安全, 社会環境の 5 つの管理。PM と言っているすべてに共通していることは, 危機管理が中核にあること。
- ・スタンダードについて。米国 PMI という協会があり, テキスト・PMBOK, その協会から取得できる資格・PMP が事実上のスタンダード。PMBOK で今や, モダンプロジェクトマネジメントが言われている。即ち, **Integration**, 及び, **Scope, Delivery, Cost, Quality, Human Resource, Communication, Risk, Procurement** の 8 つ。
- ・総合技術監理ではリスクマネジメントを手法としてトレードオフとなる複数要因の最適同時解決を図りなさいと明記されている。

(3) PM 力をつけるには

- ・自分の持っている力, 既存の PM 力をどんどん育てる, 利用する。陳腐な結論だが, 1) 頭を活性化させてとにかく危機を回避, 2) 具体的な成功をイメージして目標設定（特に SMART で示される 5 要因）, 3) 自分の得意技を使う。
- ・PM についての理解は, 散漫などの批判はあるものの手軽で安価という観点から, いわゆる「青本」が効率的。

(4) ゼネコンでは

- ・工期とコストのトレードオフについて, 信用のことを考えると, 何がなんでも工期を守る。赤字ででもやる。ゼネコンは, 社内的には全部, 現場が責任を持つ。工事金額が 100 万円でも 100 億円でも, やることは全く同じ。計画し管理する。コンプライアンスを含め, 品質 (Q), コスト (C), 工期 (D), 安全 (S), 環境 (E) の管理を実行し, その上で利益の大きい者がのちに要職に就く。
- ・工事中はもちろん, 営業段階から計画, 設計, 見積りを行う。見積りだけで何億もかかることもある。
- ・わからないから計画なし, ということはなく, わからなくても計画は立てる。

3. 2006 年度「会計システム専門監査人」資格認定講座のご案内（最終版）

黒澤兵夫氏

- ・システム監査学会主催による 2006 年度「会計システム専門監査人」資格認定講座の案内が行われた。

4. 平成 18 年度技術士第一次試験合格者歓迎会の報告

川畑真一氏

- ・歓迎会の報告（ポスター回覧）, 及び, 歓迎会に伴う, 青年技術士交流実行委員会の企画の紹介が行われた。

5. 10 周年記念シンポジウムについて

小西洋三氏

- ・10 周年記念シンポジウムの紹介が行われた。続いて, 広報委員, レクリエーション委員の補充（順に岡田昌康氏, 二階堂久和氏）の報告が行われ, 承認された。マニュアル管理委員の補充については, 引き続き検討課題となった。

6. Google カレンダーで例会予定を試験公開

中嶋幸宏氏

- ・1 月に検討課題となった掲記につき, ネット接続によるデモを行いながら, 試験的な利用の状況が紹介された。

7. 情報工学会会長である安田晃氏より, IT21 の会 ML での情報関連の保有資格の緊急調査についての説明・報告, 初

参加の大井健治氏より, 自己紹介, 川畑広報委員より, 広報の留意点の報告があった。以上（記載者：西垣 栄）